

国民のためにブレずにはたります

写真欄

日本共産党

内田隆英

氏名欄(党派・年齢等)

70歳

非核三原則(持たず、つくらず、持ち込ませず)という国是を見直すという高市首相の発言。私は、被爆地・長崎から「非核三原則を守れ」と大きな声を上げていきます。核兵器も戦争もない平和な社会を、困った人に寄り添う——これが私の信条です。

7 大株主・大企業応援から国民の暮らし第一の政治に

国民が働いて生み出した「富」が、一部の企業や富裕層に集中。「富の一極集中」をただして、賃上げや減税、社会保障を支える——それが政治の役割です。企業・団体献金も政党助成金も受け取らないクリーンな日本共産党にこの仕事をやらせてください。

- 中小企業支援で最低賃金1500円以上、全国どこでも手取り20万円をただちに
- 賃上げとセットで1日7時間・週35時間労働で、ゆとりある生活を
- 消費税の廃止をめざし、いまずぐ5%減税、インボイス制度を廃止します

2 「力の支配」をふりかざす アメリカ言いなりをやめ、 外交の力で平和をつくる

- トランプ政権によるベネズエラ侵略、今度は「グリーンランドをよこせ」と。「力の支配」を公言するトランプ政権にひとも批判できない「アメリカいいなり」でいいのでしょうか。
- 非核三原則の放棄を許さず、核兵器禁止条約への参加を求めます
 - 軍事費の増額に反対し、軍拡増税をやめさせます
 - 米軍とともに戦争する国づくりをすすめる、憲法違反の戦争法II安保法制を廃止します
 - 憲法9条を守り抜き、改憲策動を許しません
 - 言っべきことを言いつつ、日中両国関係の前進き打開の外交に力をつくします

3 一人ひとりの人権、個人の 尊厳が大切にされる社会に

- 選択的夫婦別姓、同性婚の法制化を実現します
- ジェンダー平等社会の実現を
- 差別と分断をあおる極右・排外主義の政治に、断固として反対を貫きます
- 一人ひとりの尊厳が大切にされる社会の実現へ、力を合わせます

内田隆英の略歴

1955年 伊王島町生まれ 70歳
瓊浦高校卒 長崎市議 4期党南部地区副委員長



←政策はこちら

比例代表は **日本共産党** とお書きください